



龍田東部太鼓台通信

平成30年度
1号

平成30年6月
発行者
龍田東部太鼓台
発行責任者
柿本 規行
編集
広報部

御挨拶

新緑の候、地域皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は龍田東部太鼓台の活躍にご理解ご協力頂き厚くお礼申し上げます。

この度、龍田東部太鼓台第九代目の会長に就任させて頂くことになりました柿本規行です。この一年間を精一杯頑張つて参りますので宜しくお願いします。

今年目標として「楽しい祭り」を目標に取組んで行きたいと思っております。地域の皆様方と諸先輩方が築き上げてきたものを維持・継続できるように力を合わせて、楽しく活気のある龍田神社秋季大祭が出来るよう伝統を守っていきたく思っています。

将来に向かって良き時代を作るためには、我々から若き世代への橋渡しも必要なことです。一人一人が自覚を持ち、前を見るだけでなく、周りを見渡せる余裕を持つ、人の気持ちを考え寄り添える、気遣いが出来る、共に喜び合えるような人になってもらいたい、私もこうなりたく思っています。

今後も龍田東部太鼓台は、地域の皆様、年齢性別関係なく、誰からも愛され親しまれるような祭りに励んでいきます。皆が一つになり龍田の祭りを盛り上げましょう。一人ではできません。皆の力無くして祭りはできません。

最後に、龍田東部太鼓台会員一同一致団結し、皆様方と共に楽しみ盛り上げていくように頑張つていきたいと思っておりますので、至らないところもあると思いますが、ご指導、ご鞭撻いただき、ご理解、ご協力の程よろしくお願致します。

龍田東部太鼓台 会長 柿本 規行

龍田神社より

皆様のお力をいただいで

本年は春の訪れと共に例年にない桜の開花の早い年となりました。氏子皆様には、平素より神社にご高配賜り神職・氏子総代役員一同深く感謝致しております。

さて昨年の秋季大祭はいくくの雨模様となりました。本宮の神幸祭(渡御)の稚児行列・子ども神輿のご奉仕は、小さい子ども達への配慮より検討の結果中止とし、自治会役員様並びに神社役員の方による異例の子ども神輿の御渡りとなりました。びしょ濡れになりながらご奉仕いただきました役員皆様には頭の下がる思いでございました。太鼓台の皆様にも体が冷える中、勇壮に運行していただき心より御礼申し上げます。

日本の良き伝統精神が急速に失われつつある危機的状況ではありますが、本年も風鎮祭・千燈明祭(七月)、秋季大祭(十月六日・七日)を皆様のお力をいただいで齋行してりたいと思っております。

どうぞご協力の程よろしくお願致します。

龍田神社宮司 福原 敬子

龍田青年団より

この度、龍田青年団の団長を仰せつかりました清水威人と申します。

平素は龍田青年団の活動にご理解、ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。昨年夏祭り・秋祭り共に地域の皆様方の多大なるご理解とご支援により盛大に執り行うことが出来ました。厚く御礼申し上げます。

昨今、少子化、SNSの普及により、地域での交流が減っている中で、龍田地区の夏祭り、秋季大祭がある事により、世代を超えたコミュニケーションが出来る場であると思っております。このような行事を、龍田東部太鼓台の皆様、北部祭実行委員会の皆様と協力しながら盛り上げていき、地域の活性化に繋がればと考えております。また、太鼓台を通じて、若い方たちにも、龍田の祭りの楽しさ、伝統に興味を持っていただき、十年後、二十年後と受け継いで頂けるよう、活動したいと思っております。

団員一丸となって頑張つていきたいと思っておりますので皆様方のご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願致します。

龍田青年団 第四十五代団長

清水 威人



北部祭実行委員会より

風薫る季節となりました。平素は、北部祭実行委員会の活動にご理解、ご協力を頂きありがとうございます。

「地域活性化」を掲げ、皆様とのふれあいを大切にし、ふれあうことにより生まれた絆こそが、この龍田の地の元気の源だと考えております。経験と反省を活かし、二日間の祭りが少しでもふれあいの場になるよう、また、皆様の心に残る祭りにしていきたいと思っております。皆様方には、昨年同様、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

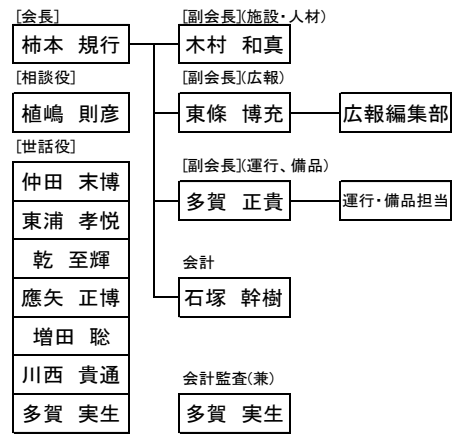
この龍田秋祭りが長い間愛されてきた祭りである事を誇りに思いつつ、これからも龍田地区の祭りであり続けることを祈りましてごあいさつとさせていただきます。

北部祭実行委員会 会長

原 隆幸



平成30年度 龍田東部太鼓台組織図



《役員 今年の抱負》

今年度、副会長を務めさせていただき「木村 和真」です。龍田東部太鼓台は、おかげさまで、今年二十二年目を迎えることになりました。これも自治会及び町内の皆さまのおかげと、深く感謝いたしております。当初の乗り子さんが、早いもので、三十路間近。ふとした時、「そういえば太鼓台に乗せてもらったなあ」と、懐かしく思えるような祭作りを心がけたいと常々思っております。

秋祭りそのものは宵宮と本宮わずか二日間ではありますが、そこへ至るまでには、警察署や各団体との調整や備品整備、広報活動など多岐に渡ります。毎年同じ行事であるにも関わらず、マニュアル化できないことが祭の難しさだと思います。皆様方の一つ一つの思いが集まり、それが大きな支えとなり、初めて祭ができるほど強く感じております。今年も相変わらずのお力添えの程、宜しく願います。

副会長 木村 和真

今年度より副会長を務めさせていただきます東條博充です。

東部太鼓台に参加させて頂いて「皆の力を合わせて大きなことを成し遂げる」大変さ・難しさ、そして楽しさ・連帯感・達成感を大きく感じております。今年も皆様と一緒に協力していきたいと思っております。

本年度一年間、ご協力のほど宜しくお願い致します。

副会長 東條 博充

今年から副会長を勤めさせて頂きます多賀正貴です。担ぎ手、乗り子、見に来てくださる方、他沢山の方に親しんで愛され喜んでいただけるような祭りを作りあげられるように、東部太鼓台一丸となって盛り上げていきます。精一杯頑張っていくしますのでご支援、ご協力のほど皆様よろしく願います。

副会長 多賀 正貴

今年から会計を担当させていただきます石塚幹樹です。

昨年度は担ぎ手さん、ギャラリーの皆様のお陰で最高の祭となりました。本年度も皆様のお力をお借りして昨年度以上に東部太鼓台を盛り上げ、達成感のある祭にできたらと思います。本年度もご支援ご協力賜りますよう、宜しく願います。

会計 石塚 幹樹

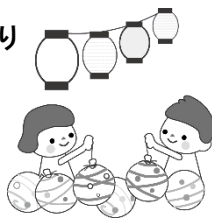
年間行事予定

7月

10月

12月

7月 8日
町子連こども夏祭り
7月 14日
風鎮祭・盆踊り



10月 6日～7日
龍田神社秋季大祭



注連縄(しめなわ)
製作・奉納



【編集後記】

今年度より紙面を刷新いたしました。コンパクトになりましたが密度は濃くなっております。濃いメンバーの作成する濃い太鼓台通信、これからも宜しくお願致します。(広報部長)

今では頑丈に作られている「竜田大橋」ですが、元々は江戸時代初期に作られたそうです。度々の天災・洪水で流される事もあり、その度に近隣農村へ寄付を依頼することもあったそうです。「伊勢」と「逢坂」とを繋ぐ大動脈。昔はさぞかし人で大賑わいだったのでしょうか。(木)

ポーチTシャツ販売のお知らせ

★東部太鼓台オリジナルポーチ(名前入) 3500円/1個
★東部太鼓台オリジナルTシャツ 2000円/1枚
☆申し込み 清水文具店 (清水 俊匡)

